

令和2年度福岡市こども・子育て審議会  
教育・保育施設等認可・確認専門部会

- 1 日 時 令和3年3月9日(火) 13:30～17:30
- 2 場 所 アクロス福岡 6階 606 会議室
- 3 出席委員 6名
- 4 内 容 ○保育所新設公募の事業者選定について

(議事要旨)

【社会福祉法人聖会・ヒアリング】

- 委員：全体的な計画、年間指導計画について、保育所保育指針の内容に沿って、一部必要な見直しをお願いしたい。
- 事業者：指針に基づき、必要な見直しを行う。
- 委員：日頃の保育の様子DVDで、動画に撮られていた保育活動について説明願う。
- 事業者：子どもたちの自主性に重きを置いており、その場面がわかる活動の保育を映した。
- 委員：食育について、新人の保育士にどのように指導しているか。
- 事業者：給食のマニュアルがある。法人内での研修もあり、園内研修等でしっかり説明し、保育の中での給食の位置づけを伝えている。
- 委員：給食の職員について、正規の職員が病気等で休むことになった場合、アレルギー対応は誰がするのか。
- 事業者：全員で対応する。また、グループ内として対応することも必要と考えており、グループの園から応援をすることもある。
- 委員：こどもの虐待対策について、マニュアルを全員に徹底する必要があると思うが、そういう機会を設けているのか。
- 事業者：虐待のみに関わらず、法人内での研修等、複数回計画して行っている。  
様々な工夫をしながら、全職員が同じ研修を受けられるようにしている。
- 委員：施設長予定者に問うが、これまで虐待対応の経験はあるか。
- 事業者：私自身が直接対応した経験はないが、様々な園を経験する中で、法人内や他クラスでは何件かはあった。
- 委員：令和2年度の収支予測を問う。
- 事業者：収支予測は黒字の見込みである。
- 委員：理事長に問うが、子どもにとっての保育園はどういったものであるべきと考えるか。
- 事業者：子どもたち主体で創造性を豊かにしてほしいと考えている。
- 委員：地域との関係性について、今回新設予定の地域で、説明等していると思うが、懸念事項はあるか。
- 事業者：地域の方々が、非常に温かく、今のところない。

委員：施設整備計画で、広い保育室を間仕切り等でコーナーをつくって保育すると思うが、子どもの運動能力、発達過程を考慮して、環境構成に配慮してほしい。

トイレの数は、これで十分か。

事業者：法人の考え方としては、トイレはみんなで行くのではなく都度、行きたいと主張している子を連れて行くため、十分である。

委員：施設長予定者の熱意をお聞きしたい。

事業者：子どもたちに対して集団ではなく一人一人としっかり向き合い、個性や発達をしっかり受け入れて援助していく。また、安心安全に見守られている中で情緒の安定や健やかな成長を促していく。

(議事要旨)

【A 法人・ヒアリング】

- 委員：全体的な計画で教育のねらいと内容を保育所保育指針の内容に沿って、一部必要な見直しをお願いしたい。  
また年間指導計画で、同じ内容で記載されているところがある。発達過程を考慮し見直してほしい。
- 事業者：承知した。
- 委員：社会福祉法人設立に際し、就任予定の役員の資格要件は問題ないか。
- 事業者：問題ない。
- 委員：特にアピールしたいことで、華道、茶道、空手などの教室をすることというのだが、これを今の保育所保育指針の中にどう落とし込むのか。
- 事業者：空手は日本の伝統文化であって、技術を磨くのではなく礼儀作法を学ぶ、華道では五感を通して美を学ぶというところから、日本の伝統文化をこれからの子どもたちに身につけてほしい。そして大きくなったときに日本の伝統文化はすばらしいというところからいろいろな方向に育てていったらよいと考えている。
- 委員：それらを保育計画の中にどのように入れていくか、今後保育所保育指針を基に見直してほしい。
- 委員：避難訓練のことについて、いろいろな災害を想定し、訓練を計画してほしい。
- 事業者：承知した。
- 委員：食育について、マニュアルを具体的に作成してほしい。また、正規の職員が病気等で休む場合、アレルギー対応はどうするのか、万が一のことを考えた計画を準備してほしい。
- 事業者：承知した。
- 委員：施設長予定者と主任予定者に問うが、これまで虐待対応の経験はあるか。
- 事業者：前職の時に経験がある。
- 事業者：20年ほど保育歴があるが、ない。

- 委員：資金計画書の内容について問う。
- 事業者：資金計画を立てるに当たって、税理士事務所や知り合いの保育園等から助言をもらって資金計画書を作った。今後具体的に計画を立てていく。
- 委員：社会福祉法人の設立に関しては、順調に進んでいるか。
- 事業者：順調に進んでいる。
- 委員：地域との関係性について、今回新設予定の地域で、説明等していると思うが、懸念事項はあるか。
- 事業者：懸念事項というのは今のところない。先日、地域の方とお話しして、交通事故が心配であるが、ここに保育所がつくられることは助かるとの言葉をいただいた。
- 後日交通量について現地調査した。交通量は、それほど多くないが、朝は職員が立つ等して、地域の心配を払拭しようと考えている。
- 委員：園内研修について、具体的に説明願う。
- 事業者：研修予算が負担になってはいけないと考えている。
- 計画的な研修の機会を確保することが大切であり、個人の能力を伸ばすために、人選をしながら進めていく。

(議事要旨)

【社会福祉法人敬愛園・ヒアリング】

委員：運営主体の概要を読んで、介護から保育への展開を十分期待できる。老人の方の変化に素晴らしいものがあるが、子どもの育ちにもいい影響がある。保育の観点から更に伸ばしたいというところを具体的に問う。

事業者：核家族化が進み、祖父母であっても60歳前後ぐらいの方との接点はあるが、特別養護老人ホームやグループホームに入居される高齢者は平均年齢85歳ぐらいの方で、7～8割は認知症を持っている。そういった方との関わりの中で、今まで接したことのない高齢者と接するときに、子どもの優しさや振る舞いが変わってくると感じている。

委員：施設長予定者に問うが、若い保育士等の職員をどのように人材育成しようと考えているか。

事業者：一人ひとりの保育士に寄り添いながら育成していく必要があると考えている。

委員：給食について、新設保育園のマニュアルは作成しているか。

事業者：まだ作っていない。市のマニュアルと既存園2園の給食を参考に作成する。

委員：既存園のマニュアルで非常時の備蓄等を的確に記載している点が評価できる。新しい保育園にも活用してほしい。

アレルギー持ちの子どもが増えているので、調理師や保育士として具体的な対応を計画してほしい。

事業者：既存園を参考にし、調理師、栄養士とも話し合いながら検討する。

委員：こどもの虐待対策について、書類が丁寧に前向きに記載されている。また、虐待の予防について、まずは保育園に通報していただくことを構築していくと書かれているが、どういう意図か。

事業者：以前、虐待疑いの事例があり、保育園に相談いただいた経験がある。そういう相談をしていただける保育園になってほしいという願いである。地域で何か不安があったときに、保育園に聞いてほしい。

委員：施設長予定者に問うが、これまで虐待対応の経験はあるか。

事業者：私自身が直接対応した経験はない。

- 委員：職員の採用計画について、具体的な名前が挙がっているところは関連法人からの異動か。
- 事業者：そのとおり。
- 委員：資金計画書について、土地の購入価格はどのように決められたか。
- 事業者：売主と協議をして、この価格に決まった。
- 委員：全体的な計画、年間指導計画の書類で、養護のねらいと内容が一致していない部分が一部見受けられるので、必要な見直しをしてほしい。
- 事業者：承知した。
- 委員：地域との関係性について、今回新設予定の地域で、説明等していると思うが、懸念事項はあるか。
- 事業者：今のところなく、良い保育園をつくってくれと言われている。地域コミュニティの形成を法人として主導していく。
- 委員：自主研修について、具体的に説明願う。
- 事業者：月1回、2時間の職員会議のうち1時間を研修として、最初の5分間で、理念に掲げている言葉を読み解き、原点に戻ることを行っている。また、受け取り方がそれぞれ違うので、職員同士で解釈の共有をする時間を大事にしている。

(議事要旨)

【株式会社アピカル・ヒアリング】

- 委員 : さぼ〜と保育を手厚く記述されている。  
医療的ケア児を見越した看護師の採用は進んでいるか。
- 事業者 : 進んでいる。
- 委員 :
- 全体的な計画と年間指導計画の整合性を確認してほしい。
- 事業者 : 承知した。
- 委員 : 保育の内容について、DVDを見る中で、保育所保育指針と整合性が取れてない部分が一部見受けられたので、必要な見直しをお願いしたい。
- 事業者 : 承知した。
- 委員 : 給食について、調理のマニュアルだけではなく、栄養管理や衛生管理についても必要である。
- 事業者 : 承知した。
- 委員 : 定款を見ると放課後デイサービス等のことについても事業目的に書かれているが、現在、別拠点で実施しているのか。
- 事業者 : 今現在は行っていないが、以前計画をしていた。
- 委員 : 虐待対策について、マニュアルもあり基本は押さえられている。職員への研修についてはどう考えているか。
- 事業者 : 講師を雇って、内部研修を行う。
- 委員 : 職員間でマニュアルを情報共有する場合、全員に徹底するために時間帯や研修形態はどう考えているか。
- 事業者 : 保育園はシフト制で、一斉に揃うことは難しい。グループ分け等、工夫しながら行っている。  
小まめに話し合う場を設けて共通認識をしていく。具体的な細かい研修を行っているので、それを引き続き行う。
- 委員 : 研修はいつ行うのか。
- 事業者 : 昼休みに午睡を確認する保育士以外で、数人ずつ行う。
- 委員 : 財務状況について資料を見たところ、資金収支計画等に問題なく、資金的なものはきちんと対応されているとかがえる。  
売掛金が増えているが、これは新しく事業を開始したときの補助金の未収と思うが、既に回収は終わっているか。
- 事業者 : 回収済みである。

委員：保育内容で力を入れている「サントレ」について、子どもの語彙を増やすという説明があったが、子どもの発達をどのように促すと考えているか。

事業者：幼児教育のような強制ではなく、遊びの中で美しい日本語を身につけてほしい。語彙が増えると暴力性が減るという研究結果もあり、自分を表現でき、コミュニケーション能力が高くなる。優しい言葉が優しい心をつくるということで、心の栄養と考えている。

委員：地域との関係性について、今回新設予定の地域で、説明等していると思うが、懸念事項はあるか。

事業者：今のところ、懸念事項はない。

委員：どういった形で地域と関係性を持つ予定か。

事業者：園庭開放など地域の行事、公民館行事にも積極的に参加し、地域に愛される保育園という観点で計画を進める。